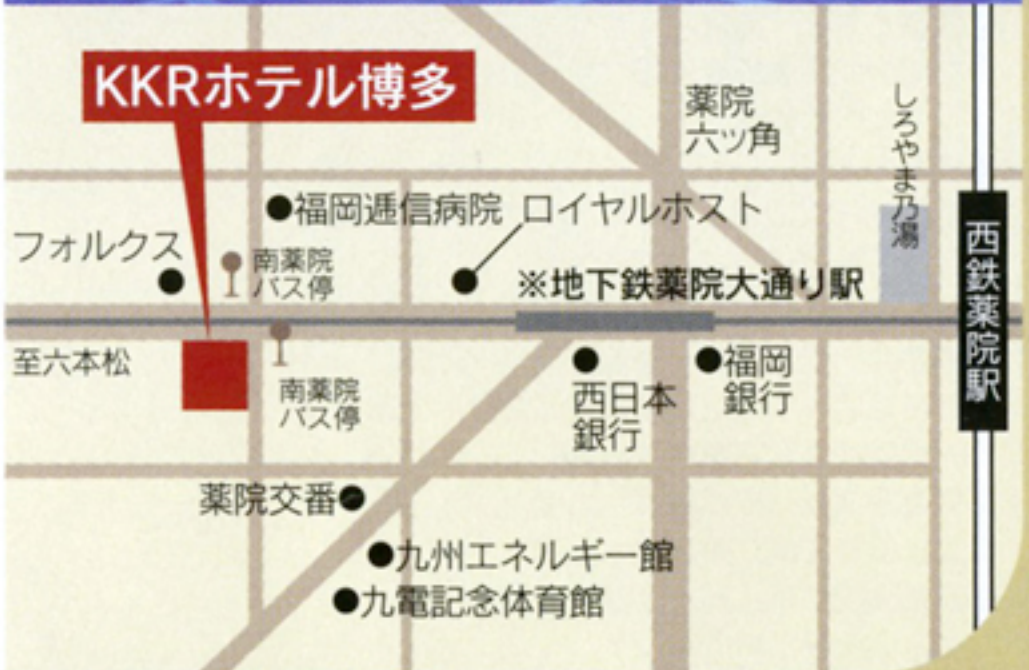




2004.7.24
福岡で開催!!
 平成16年度
 近畿大学産業理工学部 同窓会
 日 時：平成16年7月24日(土)
 総 会：午後4:30 懇親会：午後6:30
 会 費：¥5,000
 会 場：KKRホテル博多
 福岡市中央区薬院4丁目21-1
 TEL 092(521)7446
 主 催：近畿大学産業理工学部
 同窓会実行委員会



関東支部事務局 安 藤 秀 徳
 関東支部長 (S51.電気工卒業)

近畿大学九州工学部同窓会関東支部報告

九州工学部同窓生の皆様、「近畿大学九州工学部同窓会関東支部」の我々は、各卒業生同志の交流、ビジネス交流、就職の情報交換等を目的として活動しております。

かつて、私は若い頃、福岡県田川市から東京に出て就職しました。なれない東京での生活や仕事等、私にとって本当に大変でした。しかし、そのような時、郷土の仲間達とのふれあいによって、私はとても勇気づけられた気がします。

今は特にビジネスでの競争が激化し、生き延びるにも大変な時代になってきました。我々関東支部はますます同窓生の交流の場を持ち、同窓生同志の新しい知識、ビジネスチャンス、人脈交流の場として 関東一円に住んでおられる卒業生の皆様のお役に立ちたいと願っております。又、今後新しく東京に就職された方々の東京での生活や仕事上での不安の解消、情報交換の場になっていくよう努めてまいります。

現在は広島工学部東京会との交流や、本校(大阪)交友会東京支部との交流会にも参加しております。写真は交友会東京支部会参加の折、本校出身の高砂部屋の高砂親方(元朝汐蘭)と懇親を深めているところです。

これからも「近畿大学九州工学部関東支部ここにあり」と言われる様に盛り上げてまいりたいと思いますので どしどしのご参加、よろしくお願いいたします。



産業理工学部。 はじまりました。

KINKI
UNIVERSITY
SCHOOL
OF
HUMANITY-ORIENTED
SCIENCE
AND
ENGINEERING

昭和40年10月25日 第二工学部校舎1号館
2号館A 竣工
昭和41年 3月18日 第二工学部
一部(工業化学科、建築学科、電気工学科)
二部(工業化学科、建築学科)設置許可
昭和41年 4月21日 開学式、第1回入学式
昭和42年 3月10日 2号館B 竣工
昭和43年11月30日 高電圧実験室 竣工
昭和45年 3月 3日 体育館 竣工
昭和45年 4月 1日 二部(工業化学科)学生募集停止
昭和46年12月 1日 クラブハウス 竣工
昭和52年 2月 1日 建築構造実験室 竣工
昭和59年 4月 1日 二部(建築学科)学生募集停止
昭和59年 6月30日 木材加工工作室 竣工
昭和60年 4月 1日 第二工学部を九州工学部に学部名変更
昭和61年12月23日 産業デザイン学科、経営工学科増設認可
昭和62年 3月30日 3号館 竣工
昭和62年 9月29日 有害物質処理室 竣工
昭和63年 3月31日 図書館、電算棟 竣工
昭和63年 9月29日 建築材料実験計測室 竣工
平成 4年 3月19日 大学院産業技術研究科(物質工学、電子情報工学)
修士課程設置認可
平成 4年 4月 1日 臨時定員増
平成 6年 3月16日 大学院産業技術研究科(造形学、経営工学)修士課程
(物質工学、電子情報工学)博士課程増設認可
平成 6年 6月17日 パウヒュッテ(ログハウス) 竣工
平成 6年 9月10日 建築学科環境実験室 竣工
平成 7年12月22日 大学院産業技術研究科(造形学、経営工学)
博士課程増設許可
平成 8年 4月 1日 (財)大学基準協会加盟
平成11年 4月 1日 電気情報工学科(旧・電気工学科)に学科名称変更
平成12年 4月 1日 生物環境化学科(旧・工業化学科)並びに経営情報
学科(旧・経営工学科)に学科名称変更
平成13年 5月18日 ヘンケル先端技術リサーチセンター
近畿大学分子工学研究所 竣工
平成15年 4月28日 文部科学省へ学部・学科名称変更届出
産業理工学部(旧・九州工学部)に学部名称変更
学部学科改組 建築・デザイン学科
平成16年 4月 1日 産業理工学部開設

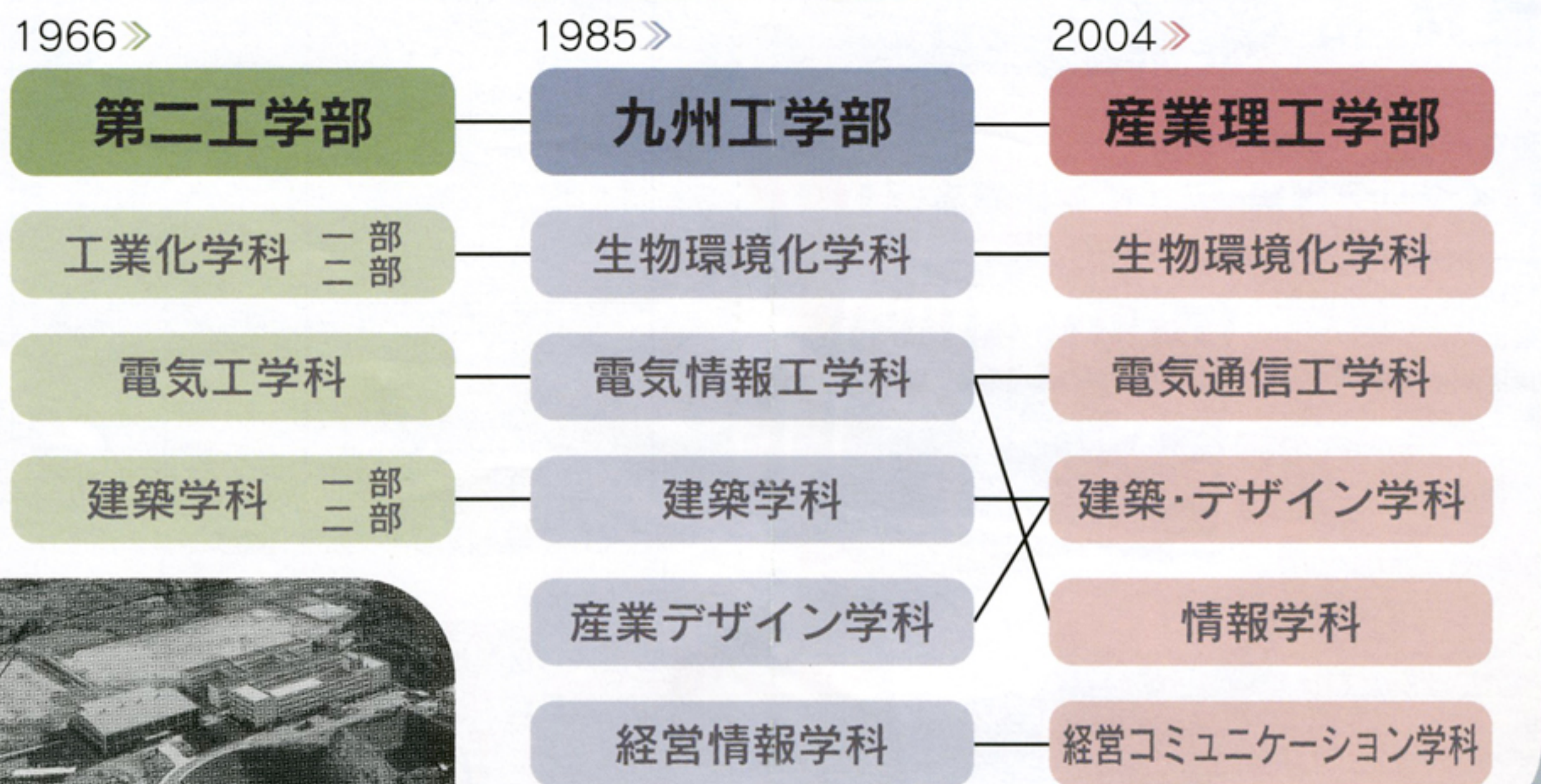
近畿大学産業理工学部

学部長 菊 川 清
 Kiyoshi Kikukawa

合い言葉は『HOT』

同窓生の皆さん、九州工学部を改組して生まれた産業理工学部は人間主義の工学、"Humanity-Oriented Technology" [HOT]を合い言葉に21世紀社会で活躍する人間力豊かな卒業生を育てるために、『HOT』な教育と研究をめざしています。幸い、昨年比121%の志願者を集めて幸先の良いスタートをきることができました。

皆さんが青春時代を過ごした飯塚市は今、日本でも有数のベンチャー企業が生まれる"研究学園都市 e-ZUKA"として発展し、本学部の卒業生も在学中や卒業直後に創業しています。同窓生の誇りとなる学部を創るために、教職員一同、努力を重ねる覚悟です。変わらぬご支援をお願い致します。



同窓会会長挨拶

同窓会会長 坂 口 高 昭
 Takaaki Sakaki (S48.建築卒業)

母校は時代とともに...

我等が母校、九州工学部は昭和41年4月に筑豊地区では最初の大学「近畿大学第二工学部」として開設され、昭和60年には学部名を「九州工学部」に名称を変更、以来2学科増設、大学院産業技術研究科を創設、常に時代を社会と要請に応えながら発展の一途をたどってきました。

この度、より社会のニーズに応えるために、学部、学科に大きく再編され平成16年4月より「近畿大学産業理工学部」として新たにスタートし、4月5日には産業理工学部として初めての入学式が行われ約500名の新同窓生が入学しました。

21世紀社会に即応した文理融合体制の新しい実践教育が各方面より多くの注目を集め、昨年を大幅に上回る志願者があったそうです。母校が変化し進化して発展していくことに時代の流れを感じ同窓会としても若い世代の参加を呼びかけ組織の充実を図り、活発な同窓会活動を展開していきたいと考えております。

今年度7月24日同窓会総会は昨年に引き継ぎ福岡市で開催します。交通の利便性や福岡在住者が多いこと、又福岡県の中心地であることなど要素はありますが、福岡在住者で組織し30数年続く同窓生の集り(九話会)があり、彼等が積極的に活動して頂いているおかげだと思っております。どの地にいても、立場は違ってもお互いに協力し助け合う気持ちになれることが同窓生としての良いところだと思います。これからも同窓生としての絆を深め、母校の発展と同窓会の充実を図ってまいります。ご支援賜りますようお願い致します。

近畿大学産業理工学部同窓会発行 〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部内
 TEL 0948-22-5555 FAX 0948-23-0536



梅花 霜雪

KINKI
UNIVERSITY
SCHOOL
OF
HUMANITY-ORIENTED
SCIENCE
AND
ENGINEERING

近畿大学産業理工学部
同窓会ニュース

2004.6.1
vol. 7

2004.5.15 祝賀会にて撮影

平成16年度近畿大学産業理工学部同窓会

同窓会実行委員長 浦 田 峯 年
 Minetoshi (S51.電気工卒業)

今年は受け身とは違った形で。

近畿大学同窓生の皆さんお元気ででしょうか。今年度の同窓会は、昭和51年度卒業の7期生である私共が当番回期になりました。毎年、300人程の卒業生と共に一会員として同窓会に参加していましたが、今回は実行委員として初参加することとなりました。今までの受け身とは違った、みんなで楽しめるような手作りの同窓会にしたいと思い、企画やチケットの作成などを自分たちで行いました。趣向をこらした内容が盛り沢山です。また、本年4月より学部名が九州工学部より産業理工学部と改称され、初の同窓会となります。菊川学部長をはじめ教授陣も今年の同窓会への意気込みは一方ならぬ思いで参加されます。是非7月24日(土曜日)福岡の地で逢いましょう。



同窓会懇親会

平成15年6月28日(土)

近大九州工学部同窓会が福岡ガーデンパレスにおいて開催された。福岡で開催されたのは今回で二度目だが、多くの同窓生が集まった。アトラクション 会食 パネル等に色々と思考を凝らしてあり 同窓会を主催する実行委員の方に感謝の思いで一杯になった。会場では、久々に見る旧友の顔に話が弾み、またお酒も入り「あつ」という間に楽しい時間も過ぎていった。

平成14年度 事業報告

- 1 同窓会行事 総会 懇親会等
当番期役員会議開催
同窓会総会 懇親会
ファミリーレクリエーション実施
- 2、関東支部
関東支部総会出席
- 3、新会員入会
同窓会会費入金依頼書発送
同窓会会費入金追加依頼書発送
- 4、在学生への講演 ガイダンス
入学式への参加
優秀サークル表彰（準硬式野球部 剣道部）
ヤングセミナー（就職ガイダンス）への協賛
就職セミナー開催
在学生成績優秀者表彰
卒業式への参加
- 5、会員名簿の発行
名簿発行700部 平成14年度卒業生へ配布
- 6、同窓会誌の発行
同窓会誌発行
- 7 外部同窓会 交友会との交流
九州短期大学通信教育部同窓会等へ出席
九州短期大学同窓会へ出席
交友会北九州支部総会へ出席
工学部（広島）同窓会へ出席
交友会支部長 同窓会会長出席
交友会総会出席
井波元学長退職記念最終講演および懇親会出席
- 8、チャリティー活動
親睦チャリティーゴルフコンペ開催
福岡盲導大協会へチャリティー寄付金
- 9、その他

平成15年度 事業計画（案）

- 1 同窓会行事 総会 懇親会等
同窓会総会 懇親会
ファミリーレクリエーション実施
次期当番期役員会議開催
- 2、関東支部
関東支部総会出席
- 3、新会員入会
同窓会会費入金依頼書発送
同窓会会費入金追加依頼書発送
- 4、在学生への講演 ガイダンス
入学式への参加
優秀サークル表彰
就職セミナー開催
在学生への表彰
卒業式への参加
- 5、会員名簿の発行
名簿発行600部 平成15年度卒業生へ配布
- 6、同窓会誌の発行
同窓会ニュースの発行
- 7 外部同窓会 交友会との交流
交友会北九州支部総会等への出席
工学部（広島）同窓会へ出席
交友会支部長 同窓会会長出席
交友会総会出席 幹事会出席
- 8、チャリティー活動
チャリティー寄付金
- 9、その他

平成14年度近畿大学九州工学部同窓会決算書

（期間 平成14年4月1日～平成15 年3月31日） 単位 円

支出の部			収入の部		
摘 要	予 算	決 算	摘 要	予 算	決 算
会議費	190,000	188,563	会費過年度未収入分	50,000	
交通費	672,000	421,580	会費収入 400名×65%	2,960,000	2,420,000
通信費	177,000	137,215	準会員会費（在学生）1900名	1,920,000	1,930,000
印刷費	640,000	532,875	利息収入	5,000	3,753
交友 支部 同総会等参加費	235,000	229,175	同窓会名簿売上	5,000	6,000
スポーツ大会費用	90,000	49,896	スポーツ大会会費	90,000	51,000
チャリティー募金	78,500	48,500	チャリティー募金	30,000	21,500
ファミリーレクリエーション参加費	250,000	253,511	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	64,000
大学祭サークル表彰	65,000	60,000	同窓会懇親会会費収入	650,000	805,000
同窓会会員名簿印刷	750,000	720,300	同窓会懇親会会費収入	325,000	410,000
事務用消耗品 手数料等	67,000	5,963	同窓会懇親会祝儀		
卒業生表彰記念品	41,000	75,884			
同窓会懇親会費用負担金	1,791,000	1,537,092			
同窓会懇親会費用	975,000	1,215,000			
同窓会就職ガイダンス	150,000	0			
予備費	100,000	0			
関東支部補助金	100,000	0			
会費収入振込手数料	21,000	16,810			
基金（同窓会館建設）	500,000	500,000	基金（同窓会館建設）	500,000	500,000
基金（40周年記念行事）	500,000	500,000	基金（40周年記念行事）	500,000	500,000
支出合計	7,392,500	6,492,364	収入合計	7,135,000	6,711,253
翌年度への繰越金	23,710,596	24,186,985	前年度からの繰越金	23,968,096	23,968,096
〔内約〕 運転資金	(10,710,596)	(11 186,985)			
同総会館建設事業基金	(10,500,000)	(10,500,000)			
40周年記念事業基金	(2,500,000)	(2,500,000)			
合 計	31,103,096	30,679,349	合 計	31,103,096	30,679,349

平成15年度近畿大学九州工学部同窓会予算（案）

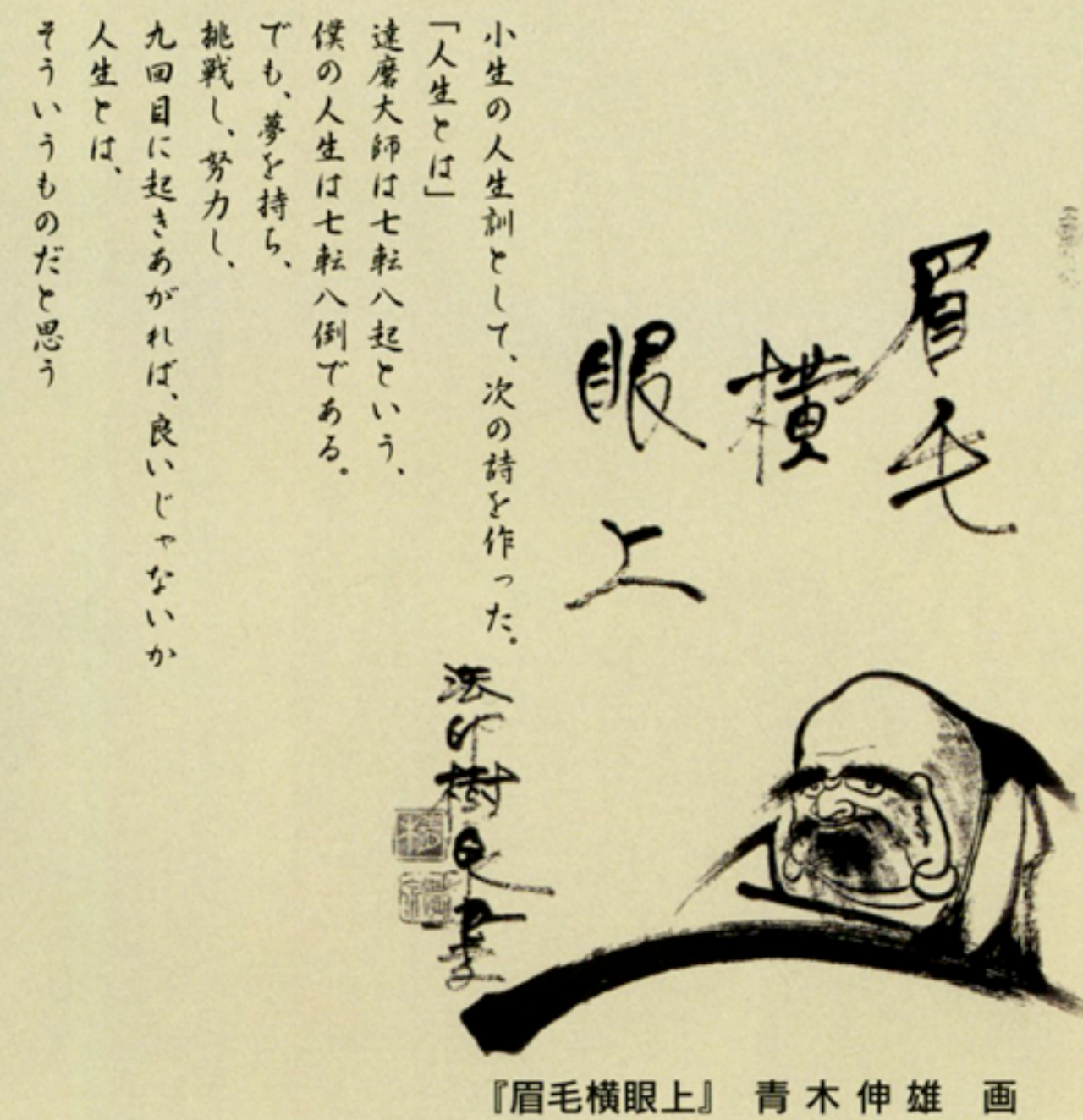
（期間 平成15年4月1日～平成16年3月31日） 単位 円

支出の部			収入の部		
摘 要	14年度予算	14年度決算	14年度予算	14年度決算	15年度予算
会議費	190,000	188,563	会費過年度未収入分	50,000	
交通費	672,000	421,580	会費収入（当年度455名65%）	2,960,000	2,600,000
通信費	177,000	137,215	準会員会費（在学生）1920名	1,920,000	1,900,000
印刷費	640,000	532,875	利息収入	5,000	3,000
交友 支部 同窓会等参加費	235,000	229,175	同窓会名簿売り上げ	5,000	5,000
スポーツ大会費用	90,000	49,896	スポーツ大会会費	90,000	0
チャリティー募金	78,500	48,500	チャリティー募金	30,000	0
ファミリーレクリエーション参加費	250,000	253,511	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	100,000
大学祭サークル表彰	65,000	60,000	合同同窓会懇親会会費収入	650,000	1,000,000
同窓会会員名簿印刷	750,000	720,300	同窓会懇親会会費収入	325,000	410,000
事務用消耗品 手数料等	67,000	5,963			
卒業生表彰記念品	41,000	75,884			
同窓会懇親会費用負担金	1,791,000	1,537,092			
同窓会懇親会費用	975,000	1,215,000			
同窓会就職ガイダンス	150,000	0			
予備費	100,000	0			
関東支部補助金	100,000	0			
会費振込手数料	21,000	16,810			
基金（同窓会館建設）	500,000	500,000	基金（同窓会館建設）	500,000	500,000
基金（40周年記念行事）	500,000	500,000	基金（40周年記念行事）	500,000	500,000
支出合計	7,392,500	6,492,364	収入合計	7,135,000	7,018,000
翌年度への繰越金	23,710,596	24,186,985	前年度からの繰越金	23,968,096	24,186,985
〔内約〕 運転資金	(10,710,596)	(11 186,985)			
同総会館建設事業基金	(10,500,000)	(10,500,000)			
40周年記念事業基金	(2,500,000)	(3,000,000)			
合 計	31,103,096	30,679,349	合 計	31,103,096	31,204,985

達磨画を書いて50年ー
「日本禅文化を学ぶ」

近畿大学産業理工学部

客員教授 工学博士 青木 伸雄



『眉毛横眼上』 青木 伸雄 画



建築・デザイン学科

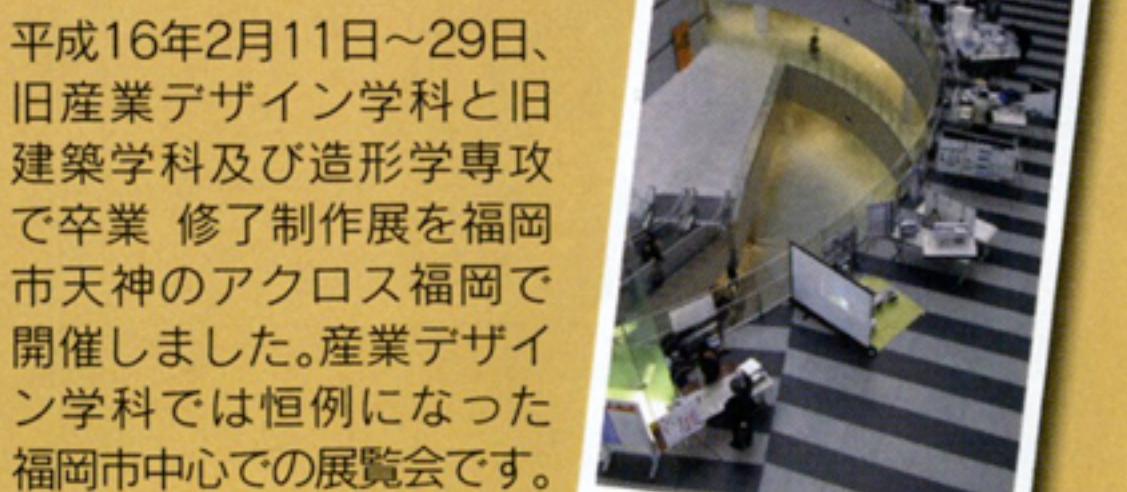
イタリア建築・デザイン研修旅行

平成16年3月、9泊10日の日程で旧産業デザイン学科を中心に、楠林講師の引率でイタリア研修旅行をおこないました。参加学生は1年生から大学院生（造形学専攻）まで15名。パルディオの町ヴィチエンツァやアレッシの工場、ミラノのデザイン学校などを訪問しました。



建築・デザイン学科

卒業・修了制作展



1、まえがき
我が国の禅文化を学ぶ時、禅画の中でも達磨画は大きな源流といえる。我が国には、奈良時代の仏教伝来とともに達磨大師の御名は伝えられていたといわれている。しかし、その人物像と教えがくわしく紹介されたのは鎌倉時代以降で、中国では宋の時代である。この時代の達磨画は、僧侶、在家信者、文人墨客など多くの人々によって描かれていたが、小生との出会いは、消費教育者の次男坊に生まれ、母方のお寺にあずけられたことにはじまる。小学校に就学前のいたずら坊主はよく、達磨像の前にすわらせられた。お寺の本堂は恐ろしく、淋しかったが小生にとって達磨大師は唯一の友達のような存在であった。知らず、知らずのうちに達磨磨画を書くようになった。お寺の小坊主の修行に耐えられず、小生の人生に大きな影響を与え、挑戦し努力する気持ちを教養育まれたと思っている。

2、達磨大師とは

一般に、南インド（南天竺）の出身で、大バラン（婆羅門）国にわゆる香至国の第三王子であった。普通元年（西暦520年）に中国本土に上陸を自慢し行動する中国の武帝との出会がいろいろと語り継がれていますが、無功徳と武帝の行為を批判した有名な話は、恩徳心や慈悲心を、我慢する心をいましました話ですが、やはり、嵩山少林寺での九年間の面壁の修行の困難と戦いの偉大さの方が有名で、禅の世界では面壁は、壁親といいい壁と人間の孤独な対話であり、現存する岩窟だけが達磨大師の小生の心を知っているのではないかと。



青木 伸雄 画

3 達磨画の教え

自筆の達磨画の偈の「眉毛横眼上は、眉毛眼上に横たわると読み、意味は、人間いかに偉そうなるをいって、自分の目に一番近い眉毛すらも満足に見るなさい。という教えである。謙虚になりなさい。という教えである。教師では次のような教えがある。「教外別伝（教えは経文と別に伝える）、不立文字（教える悟るのに文字は不要）、直指人心（ひたすら人の心をめがせ）、見性成佛（己の本性を知る）こと、それがすなわち仏である」と、達磨大師の教えとして、といっている。したがって、達磨画への偈として書かれているが、「脚下照顧（下を照らし、かえりみよ）とか「看脚下（足元を見よ、反省せよ）という言葉も達磨画とともに書かれている。達磨画を意味して達磨大師の画を見てもらいたいものである。現在、『孝あつて日本禅画家協会の名譽理事と中国少林寺の書画院名譽教授と、中国寒山寺の禅画芸術師を拝命し、勉強を続けている。』

4、茶道の発展と禅文化

我が国には、茶は栄西禪師によって、まず茶として持ちこまれ、受け入れられた。その後「茶の湯」として広く発展する。「茶の湯」は室町中期の茶人、村田珠光が開祖とされているが、大徳寺真珠庵の一休禪師の教えを受けている。珠光から武野紹陶そして弟子の千利休へと受け継がれて、今日に伝わる茶道へと受け継がれているが、元々「茶の湯」は禅の修行僧達、禅宗の開祖菩提達磨の前後で、碗の茶を回し飲みした儀式が、発展したものが、その源流といわれている。禅は、我々日本人の道徳的、精神的な生活と深く関わり、日本文化の形成にかかわってきたといえる。同様に、庭園も石建僧といえる。僧侶の仕事で、禅文化の一つである。九州、英彦山にも有名な雪舟さんの庭園が残されている。

5、あとがき

九州の仏の里、篠栗新四国八十八ヶ所の地に來て数年たつてしまった。学校法人となった旧国立大学の非常勤講師と、母校の客員教授を勤めているが、学生の資質も大きく変わっている。

企業が求める学生像

『こんな学生が欲しい』

(株)昭和テクニカ 伊藤 高晴

(S45.工業化学卒業)

私は、昭和45年度、工業化学科第一期卒業生である。

この当時の就職状況については、売り手市場の感があったが、大学にとっては新設校並びに、一期卒業の事もあり、企業情報が少なく当然ながら地方面接もない状況下であった。現在のようにパソコンもインターネットも普及してない状況で、当時私は、関東 中部・関西地域の企業50社をリストアップしダイレクトメールにて、受験したい旨の文面を手書きにて作成した結果約24社より面接の依頼があった。私は、当然九州から関東・中部・関西と面接にいった。この内の合格率は約60%であった。諸事情により就職せざるを得ない事もあり、某社のサラリーマンを18年経過した後、独立し現在に至っております。

さて現企業は、消費の低下、デフレの影響等があり、非常に厳しい状況下の、スリム経営を維持している、昔より、企業は、『人なり』テーマに人材の採用理由を将来の人材確保・人手不足にしておりますが、その状況も一変し現在各企業は 1.適応性 2.積極性 3.発想性 4.理解度 5.自立性 を求め採用基準のハードルを上げ、即戦力を希求し、厳選している現状である。学生は、この中で企業の求める人物像を確立せざるを得ない事は周知の事である。学生諸君への生き方に、この文面が参考となればと思い寄稿した次第である。

1,適応性 自分に関係していない事に対し、他人事に考えている傾向があり、人という語源は、人が人を支えあつて、人の間に自分がその中に生きている、人と話し、人と意見交換し、人の苦悩を解り、人と共に喜び生きて行く事が自己啓発に広がっていく。
2,積極性 いつまでも、いつもの時も、親の擁護下の方が楽に生きてられるかも知れないが、安易に、生きた者は、その言動や考え方に、自己の厳しさを築く事が出来ず、まわりの人にインパクトを与えず将来自分のつづけはきつと回ってくる事を自覚するべきである。
3,発想性 『なぜだろう』『どうして』『どうなるか』一日の内一つだけでも良い、考えて暮らしてれば、発想は芽を出してくる。
4,理解度 世の中には、自分より色々な年齢層の人もいる。語り方が違う、容姿も違う、好き嫌いもあるだろうが、自分にとって『嫌いな人』の中に、自分にはないものの価値が存在し、自己の内面の幅を広げ、人としてバランスの取れた生き方が出来る。
5 自立性 現在の経済状況下、親も経済的にも、老後の生活不安をかかえており係わる状況の内、学生は、学生生活の中で、努めて、自覚・自立を意識し生活する事が必要なテーマである。

締めくくりに、人と話をする時に、大事な事がある。
1,姿勢、背を伸ばし話し相手を正姿勢。
2,人の目は、輝き・活動・英知・活力等々の表情を話し方以上に表しているの、日頃より心掛けて置く事。

同窓・学生諸君、社会の中で存在感のある生き方をされる事を望みつつエールを送りこのテーマを捧げる事とする。

近畿大学産業理工学部

建築・デザイン学科教授

小野 正之

ユビキタス情報社会

地元飯塚市の飯塚コスモスコモン大ホールにて、近畿大学産業理工学部開設記念講演会がとりおこなわれました。菊川学部長の挨拶の後、現総務大臣麻生太郎氏の『いつでも、どこでも、だれでも、ユビキタス情報社会と地方の時代』というテーマで講演会がありました。参加者は約1200名、又、その夜には懇親会が350名の関係者を集めて盛大に催されました。



懇親会



麻生太郎氏 講演会

「お聴き下さる皆様に感謝を」
近畿大学産業理工学部 学術文化会吹奏楽部 主将 中山 耕司
こんにちは、私達吹奏楽部は、去年6月に行われたマーチングコンクール福岡支部予選において大学の代表に選ばれ、そして10月に行われた九州マーチングコンクールで銀賞を受賞しました。また、今年2月に行われた九州アンサンブルコンテストに出場し銀賞を受賞しました。
年間を通してこのようなコンクールやイベント等に多く参加することにより、私達の部活動の場を広げると共に、多くの方々にご理解をいただければと考えております。まだまだ部員数は少ないですが、お聴き下さる皆様に感謝をいたできるような演奏を目指し、日頃から一生懸命に練習しております。
また今年の4月を持ちまして、後援会も発足していただきましたので、御理解をいただければ是非ご加入をお願いします。
このようなクラブですが、これからもよろしく願っています。



九話会のご案内

昭和44年より福岡在住の卒業生が集まって今回74回目の会合が行われます。卒業生同志、気楽に食べて、飲んで情報交換もやっています。毎年6月と11月の最終土曜日（今年は6月26日と11月27日）に福岡市天神3丁目の『薩摩ちどり』2階に集まります。

みなさんふるってご参加を!!

連絡先 090-5293-8025（柳田）